

平成 28 年度総研テクニカルセミナー

ーゲノム医療・ゲノム医学研究の最前線ー

日時：平成 28 年 11 月 21 日(月)16:30~18:30

場所：臨床医学教育研究センター 1 階 奥窪記念ホール

開会の辞 (16:30~16:35)

富澤一仁 (医学部総合研究施設運営委員長)

特別講演 (16:35~17:35)

次世代医療を指向するゲノム医学研究

ーミトコンドリア呼吸鎖異常症の包括的ゲノム解析ー

岡崎 康司教授 (埼玉医科大学 ゲノム医学研究センター・所長)

コーヒーブレイク (17:35~17:50)

テクニカルセミナー (17:50~18:30)

- ①. 最先端ゲノム解析サービスをもっと身近に -Novogene ゲノム解析サービスの紹介-
宋 曉虹様 (Novogene Corporation)
- ②. ゲノム情報をクリニカルレポートに -Opal Clinical™ (Omicia, Inc.) の技術紹介-
Dechamethakun Sariya 様 (エイツーシグマ株式会社)

昨年オバマ大統領が、「プレジジョン・メディシン・イニシアティブ」を宣言したり、英国がゲノミクス・イングランドを立ちあげたりと、ゲノム医療は間近に迫っています。また、全ゲノムシーケンスやエクソーム解析のコストが日々低下している現在において、ゲノム情報解析は、医学研究手法としてもはや日常的なものになっています。しかし、ゲノム医学研究に精通していない我々にとって、得られた膨大なゲノム情報をどのように取り扱ったらいいのか、どのように解析したらいいのかと頭を悩ますことが多々あります。

そこでこの度、我が国のゲノム医学研究を先導されておられます岡崎康司教授にゲノム医学研究の最新話題についてご講演いただくことになりました。また、ゲノム解析サービスを提供されています Novogene Corporation 社とエイツーシグマ株式会社に最新のゲノム解析サービスにつきまして紹介いただきます。皆様のご来聴をお待ちしております。